



平成最後の成人式



1月13日、市民会館にて成人式が開催され、543人の新成人が出席し「旅立ちの日に」の合唱ではすばらしい歌声があふれていました。また、1月20日には障がい者保護の会「秩父手をつなぐ育成会」の「成人を祝う会」が行われ、11人の新成人が参加しました。平成最後という大きな節目を迎え、決意を新たに凛々とした姿を見せてくれました。



見事な職人技に感心！

12月6日、荒川中学校の1年生が総合的な学習の時間の一環として、伝承師の方々に教えてもらいながらそば打ち体験をしました。生徒たちは伝承師の方々の見事なそば打ちの技術に感心し、自分も上手に打とうと、一生懸命に取り組んでいました。

龍勢の感動を再び



第26回龍勢写真コンクールが、開催されました。今年には29人・55作品の応募があり、12月9日に行われた審査会で次の各賞が決定しました。

- 推薦** 「吉田の空を赤く彩る龍勢花火」 原田 慎一郎
特選 「晴天昇竜」 関口 勝由
準特選 「曇天に華開く」 杉崎 仁 (敬称略)

集まれ！大滝のこどもたち



大滝を中心に活動している地域おこし協力隊の末弘将人さんが、大滝振興会館において、「冬休み自習教室」を開きました。この教室は大滝在住の児童を対象に冬休みの宿題等のお手伝いをするものです。和気あいあいとした教室となり、末弘さんは「今後も夏休みなどを利用して開催していきたい」と次回に向けて意気込みを語っていました。

市ホームページ版「ちちぶトピックス」もぜひご覧ください！

向けた花穂の房伸ばしの技術や摘粒方法について教えていただきました。12月には新しい樹形の作り方を教わり、年間を通してプロの技術を学ぶことができました。

また、摘粒後の粒数チェックではスマートフォンアプリを使用する最新の技術を取り入れたり、収穫適期の判断をするためにカラーチャートの活用と糖度測定を組み合わせるなど、これまでに取り組んだことのない新しいことにもチャレンジしています。入間市のドライフルーツ工房とコラボして、収穫後の商品価値のないシャインマスカットをドライフルーツにすることに挑戦しました。今後、他校と協働してパッケージデザインを考案し、商品の付加価値を高めようと考えています。

これからも地域の先進農家の方々の指導を仰ぎながら、さまざまなことに挑戦していきます。



秩父農工科学高校 農業科では、3年生の授業科目「総合実習」でブドウを栽培しています。6月から7月にかけて、影森の(株)秩父フルーツファームを数回訪問し、作業の省力化に

秩父地域の高校

夢をかなえる未来にはばたく
 地域密着型農業プロに学ぶ農力育成
 (秩父農工科学高校)